



ベリタスホスト型サービス利用規約

本ベリタスホスト型サービス利用規約（「**本サービス利用規約**」）はお客様とベリタスとの間で締結された本契約の一部です。本サービス規約上、「**ベリタス**」は Veritas Technologies LLC および/またはその子会社をいい、「**お客様**」はサービスオーダーに記載された本サービスの受益権者/契約当事者をいいます。お客様およびベリタスの各々を「**当事者**」および併せて「**両当事者**」ということがあります。「**本契約**」とは、本サービス利用規約および該当する注文書（関係するサービス記述書を記載したもの）の総称です。本サービス利用規約で定義されていない用語は、注文書で定義したものと同一意味を有します。お客様とベリタスは以下のとおり合意します。

第 1 条 定義 各用語は、以下に記載する意味とします。単数形の用語が複数のものを意味し、複数形の用語が単数のものを意味する場合があります。

- a) 「**実際の使用レベル**」とは、登録使用レベルにかかわらず、お客様が実際にサービスを使用する量、種類および期間をいいます。
- b) 「**関連会社**」とは、直接または間接的に、いずれかの当事者を支配するか、いずれかの当事者に支配されているか、いずれかの当事者と共通の支配下にある、現在または将来の事業体をいいます。ここでいう「支配」とは、議決権のある株式持ち分の保有によるか、契約その他によるかを問わず、事業体の経営および方針を指図するか、指図を生じさせる力をいいます。
- c) 「**証書**」とは、適用されるサービスの購入を確認するためにベリタスが顧客に送付する、機械生成された証書をいいます。ベリタスに直接発注されたか、ベリタス認定のチャネルパートナーを通して発注されたかを問いません。
- d) 「**秘密情報**」とは、以下の「**秘密保持**」の項目で付与された意味とします。
- e) 「**お客様コンテンツ**」とは、サービスを通して処理および/または保存されることを目的としてお客様がサービスにアップロードした情報ならびに当該情報を処理した結果としてサービス内で生成された情報をいいます。
- f) 「**お客様エンティティデータ**」とは、サービスを設定するため、および/またはサービスに含まれるサポートをお客様に提供するためにベリタスが必要とする情報をいいます。かかる情報は、指定ユーザーの氏名、電子メールアドレス、IP アドレスおよび連絡先詳細、サービスについての連絡担当者、ならびにサービスの設定またはその後のサポートコール中に提供されたその他の個人情報を含みますが、これらに限定されません。
- g) 「**資格**」とは、所定のサービスにアクセスし、これを使用し、および/または利益を享受するためのお客様の権利をいいます。
- h) 「**初回期間**」とは、サービスオーダーに明記された、お客様がサービスの購入および支払いを約束された初回最短期間をいいます。
- i) 「**個人情報**」とは、そこから生存する個人を識別できる情報をいいます。
- j) 「**登録使用レベル**」とは、お客様が支払いを約束した資格の量および種類をいいます。また登録使用レベルは、「最小契約数量」と言及される場合もあります。
- k) 「**更新期間**」とは、初回期間の後に続く連続した各サービス期間をいいます。
- l) 「**サービス**」とは、本契約に基づいてお客様に販売される、クラウド型または/およびホスト型のベリタスサービスをいい、個別のサービスであるか、関連するサービスの集成的な一体であるかを問わず、またあらゆるサービス構成要素も含まれます。
- m) 「**サービス構成要素**」とは、サービスの付属的部分としてベリタスが別途提供する場合がある、一定の有効化ソフトウェア、ハードウェア周辺機器および関連ドキュメンテーションをいいます。

n) 「サービス規定」とは、ベリタスの標準かつ現行のサービスの機能を記述したものをいい、製品固有の追加的条件および要件ならびに、該当する場合は、付随するサービスレベル目標（以下、該当する場合「SLA」という場合もあります）を含みます。全ての現行のサービス規定は、次のアドレスにて閲覧可能です。 <https://www.veritas.com/ja/jp/company/legal/license-agreements>

o) 「サービスメーター」（「使用レベル」といわれる場合もあります）とは、関連するサービスオーダーが作成された時点で有効な、ベリタスがサービスに対する資格に価格を付けて販売するために適用される計測単位をいいます。（たとえば、「デバイスごと」または「1 ユーザーにつき 1 GB」、「X につき」などであり、各々が、所定のサービスに対するサービスメーターとなることがあります。）

p) 「サービスオーダー」とは、本契約に基づき、サービスのために両当事者が合意した確約をいいます。サービスオーダーは、書面による添付書類、別紙または両当事者が署名または記名押印した作業記述書の形式をとることができます。かかる書面がない場合、当該注文の確認に際して発行された証書によって証明される、ベリタスが直接承諾したか認定ベリタスチャネルパートナーを通して承諾したお客様の注文の形式をとることもできます。

q) 「期間」とは、所定のサービスについての初回期間と更新期間を合わせたものをいいます。

第 2 条 注文 ベリタスは、ベリタスが所定のサービスに対する注文を受領および承諾する方法を示す権利を留保します。

第 3 条 サービス ベリタスは、サービスオーダーに明記されるサービスを本契約に基づいて提供することに同意します。適用法に従い、ベリタスは、世界中のどの国からもサービスを提供する権利を留保します。お客様による一定の国からのサービスへのアクセスは、適用法およびサービスの技術的制限の対象となる可能性があります。サービスは、ベリタスにより適宜変更される場合があります。ベリタスがサービスをセットアップおよび/または提供できるようにするために、お客様は、必要なあらゆる技術データおよびかかる目的でベリタスが合理的に要求するその他の現在の正確かつ完全な情報をベリタスに提供するものとします。

第 4 条 サービスの使用

a) **使用** お客様は、各サービスを、適用される登録使用レベルまで、自身の社内業務で使用する目的にのみ使用するものとします。お客様は、該当する方法により別段に相互に合意した場合を除き（かかる方法により、ベリタスは、サービスプロバイダを登録し、サービスプロバイダに対して所定のサービスへのアクセスと使用を許可します）、サービスを再販売するか、サービスの使用または利益を第三者に移転するサービスプロバイダとして行為してはならないものとします。

b) **サービスの合法的使用** お客様は、合法的な事業目的のみにサービスを使用できるものとします。お客様がこの要件を順守しない場合、かかる不順守の期間中、ベリタスは、お客様に対していかなる性質の補償もすることなく、サービスの全部または一部をただちに停止する権利を留保します。

c) サービス使用レベルの変更

(i) 初回期間または更新期間の途中で、お客様は、登録使用レベルを下げることはできません。登録使用レベルは、以下に規定されるとおりに下げるか上げない限り、同じレベルが次の更新期間にも適用されます。お客様が次の更新期間については登録使用レベルを下げることを希望する場合、お客様は、かかる通知についてのベリタスのその時点での最新プロセスに従って、これをおこなうことができます。かかるプロセスは、適用されるサービス規定、またはベリタスが公表するその他の書面に記載される場合があります。

(ii) お客様は、該当するサービスに関するベリタスのその時点での最新プロセスに従って、随時、登録使用レベルを上げるために追加の資格を購入することができます。

(iii) お客様の実際の使用レベルが登録使用レベルを超過している場合（「超過分」）、ベリタスはかかる超過分につき請求する権利を留保し、お客様は、かかる超過分につき迅速に支払いをおこなうものとします。超過分に対する料金は、初回期間の注文（または、該当する場合は、更新期間の注文）に対する課金と同じ料率とします。

第 5 条 期間、更新

a) **初回期間** サービスの初回期間（初回セットアップ期間を含む場合があります）は、サービスオーダーに記載された日から開始します。

b) **自動更新および更新オプトアウト** 関連するサービス規定にてサービスが自動更新しないものとされている場合は、当該サービスに対しては、本項は適用されません。そのほかの場合は、両当事者が書面で別段に合意しない限り、および、以下の「サービスの提供終了」の条項が適用される場合を除き、サービスは 12 カ月毎を単位として自動的に更新されます（より短期間のデフォルト更新期間がサービスオーダーまたはサービス規定に明記されている場合を除きます）。いずれの当事者も、ある更新期間が開始する前に他方当事者にサービス規定に記載された期限内に書面で通知することにより、サービスを更新しないことを選択できます。下記の「雑則」の項目に明記されているその他の場合における通知のプロセスにかかわらず、(i) お客様による非更新の通知は、サービスオーダーまたはサービス規定に明記された、更新期間の自動更新をオプトアウトするためのベリタスのその時点の最新プロセスに従って提出されるものとし、また、(ii) ベリタスは、お客様の現行の業務上または技術上の連絡先に対する電子メールによって、かつ/または、お客様の管理者がサービスとやりとりをする媒体となる適用インターフェース上に公開することによって、非更新の通知を付与できるものとします。

c) **サービスの提供終了** ベリタスは、お客様に対し特定のサービスに関してその 12 か月以上前に事前書面で行うことにより、当該サービスの提供終了（エンド・オブ・ライフ）の通知を行うことができます。下記の「雑則」の項目に明記されているその他の場合における通知のプロセスにかかわらず、ベリタスは、お客様の現行の業務上または技術上の連絡先に対する電子メールによって、かつ/または、お客様の管理者がサービスとやりとりをする媒体となる適用インターフェース上に公開することによって、当該通知を付与できるものとします。

第 6 条 契約の終了

a) 本契約は、その全部または特定のサービスオーダーに関して (i) 他方当事者が本契約の重要な条項に違反し、かかる違反が書面による不履行通知後 30 日間正されなかった場合には書面による通知をもって、また (ii) 他方当事者が自発的または非自発的に破産の申立ての対象となったか、債務超過の結果として支払不能、破産財産管理人の設置、清算もしくは債権者の利益保護のためのその他の措置に関連する非自発的な手続きの対象となった場合、またはその他他方当事者が事業を停止したか停止する恐れがある場合にはただちに、いずれかの当事者によっていつの時点でも終了することができます。

b) 個別のサービスオーダーが解約された場合、本契約は、その他のすべてのサービスオーダーについては完全に有効であり続けるものとします。本契約が全体として解除された場合、既存のサービスオーダーはただちに解約されます。本契約の解除は、解除日時点で発生している権利または責任には影響を及ぼしません。ベリタスは解除の有効日までに提供したあらゆるサービスに対して支払い請求をし、支払いを受ける権利を有するものとし、一切の請求がその時点でただちに支払い期限を迎えるものとします。契約の満了または解除後も効力を維持することが意図されている本契約の条件は、効力を維持するものとします（秘密保持、知的財産の利用に対する制限、補償、責任の制限、保証の否認および損害賠償、準拠法ならびに契約の終了より前に発生したお客様の支払い義務を含みますが、これらに限定されません）。

第 7 条 支払い請求、料金、支払い、租税

a) **支払い請求** ベリタスは、適用されるサービスオーダーをベリタスが受領することに対し、または上記の「サービス使用レベルの変更」に基づき、支払い請求する権利を有します。ベリタスまたはお客様がサービスオーダーおよび/または請求書を処理するために発注書（「PO」）を必要とする場合、かかる PO は、ベリタスがおお客様の注文を受領し、正確に履行できるよう、十分に詳細に記述するものとします。サービスオーダーに別段に明記される場合を除き、サービス料金は、サービスがお客様に利用可能とされた日から計算されます。ただし、お客様の作為もしくは不作為、または要求された情報の不提供を理由としてベリタスがサービスを利用可能にできない場合、ベリタスはサービス料金の課金を開始する権利を留保するものとします。

b) **料金および支払い** お客様は、サービスに関する料金（「料金」）を、ベリタスに支払う場合はサービスオーダーで合意された金額に基づいて行ない、またはサービスオーダーが、お客様が指定したベリタスのチャネルパートナーを通して出された場合には、お客様と当該ベリタスチャネルパートナーとの間で別途合意に基づき支払うものとします。ベリタスが直接支払い請求するサービスオーダーについては、お客様は、請求書発行日の属する月の翌月末日まで（「期限日」）に請求額を支払うものとします。ベリタスに支払うべき金額が期限日までに支払われなかった場合、ベリタスは、その他の救済に対する権利を損なうことなく、(i) かかる支払遅滞金額に対し、期限日から全額の支払いが済むまで、月利 1% または適用法が許諾する最高利率のいずれか低い利率で日割計算にて利息を課し、かつ/または、(ii) 5 日前の通知をもって、全額の支払いが済むまでサービスの提供を停止する権利を留保するものとします。サービスに対して支払ったか支払うべき料金はすべて、取り消し不能かつ返金不能とします。ベリタスは、サービス価格の変更が有効となる遅くとも 30 日前までに公表または見積もりをするか、更新後の料金で顧客に支払い請求することにより、サービスに対する価格を更新することができるものとします。ただし、この文は、初回期間または適用される更新期間中は固定されることがサービスオーダーにおいて合意された料金に対しては、適用されないものとします。

c) **租税** お客様は、すべての租税、関税、輸入手数料その他これに類する料金、および本契約に基づいて提供されるサービスその他のアイテムに関連して政府機関が賦課するその他の義務的支払い額をすべて支払う責任を負います。ただし、ベリタスの純利益に対して賦課される租税および源泉徴収税（以下に明記するとおり、源泉徴収税納付領収書の提出を条件とします）を除きます。ベリタスは、適用される租税をお客様への請求書上で別項目として請求するものとし、これらの租税を料金に含めません。取引が免税である場合、お客様は、有効な免税証明書またはかかる免税の証拠をベリタスが受け入れ可能な形式でベリタスに提供するものとします。お客様が支払いから何らかの租税を控除することを法により義務付けられている場合、お客様は、本契約に基づく取引に関してお客様が納めた租税のすべての納付領収書その他の証明書の原本または謄本その他の証拠をベリタスに提供するものとします。お客様がかかる納税領収書をベリタスに提供しない場合、該当するときは、お客様はかかる不履行に起因する罰金、反則金、租税その他政府機関が課する料金をベリタスに払い戻すものとします。

第 8 条 保証 ベリタスは、適切かつ専門的な方法で、実質的にサービス規定に則して、サービスを提供するものとします。

お客様は、本条に明記される保証が、サービスに関連する明示的または黙示的なその他すべての保証または条件（満足のゆく品質であること、商品性、特定目的適合性または知的財産権侵害を含みますが、これらに限定されません）を除外し、これらに代替するものであることに同意するものとします。ベリタスは、サービスがおお客様の要求を満たすこと、サービスの使用が中断されないこと、またはサービスにエラーがないことを保証するものではありません。

第 9 条 知的財産権 サービスにおける知的財産権は、ベリタスまたはそのライセンサーが財産権を保持するものとします。

第 10 条 補償

a) **ベリタスによる補償** ベリタスは、サービスが第三者の知的財産権を侵害しているとの主張についてお客様を防御および免責し、お客様に損害を与えないものとし、かかる請求に起因して裁判所が裁定しかつお客様が実際に支払ったかまたはベリタスが和解で

合意した損害賠償額を全額支払うものとします。本項に基づくベリタスの義務は、お客様がかかる主張を知り次第、ベリタスに書面でこれを通知すること、ベリタスが本条に基づく自身の義務を遂行できるようにするために、妥当なすべての支援および情報をベリタスに提供すること、防御および関連するあらゆる和解交渉における単独の支配権をベリタスに付与すること、ならびにかかる請求について和解または示談していないことを条件とします。前述の定めにもかかわらず、お客様は、お客様の費用で、自己の弁護士と共にそのような請求の防御に参加することができます。ただし、ベリタスは、請求についての単独の支配権を留保するものとします。お客様は、影響を受けたサービスの使用を中止するか本契約に基づいて補償すべき金額を支払う義務を除き、お客様に重大な悪影響を与える義務を明示的にお客様に課する和解を承諾する権利を有するものとします。かかる承諾は、不合理に留保されないものとします。

サービスが権利侵害していることがわかった場合、またはベリタスはその単独の意見においてサービスに権利侵害が見つかる可能性が高いと判断した場合、ベリタスは、**(i)** お客様のためにサービスの使用を継続する権利を取得するか、**(ii)** 権利侵害のないようにすべくサービス（該当する場合は、サービス構成要素を含みます）を変更するか、または、当該サービスを実質的に類似する機能を持つ権利侵害のない同等物と交換する（権利侵害のあるサービス構成要素の場合、お客様はかかるサービス構成要素の権利侵害のあるバージョンの使用を中止します）ものとします。ベリタスはその単独の意見において (i) および/または (ii) が商業的に合理的でないと判断する場合、ベリタスは、**(iii)** かかるサービスに関連する本契約に基づくお客様の権利およびベリタスの義務を終了させて、関連するサービスに対して支払われた料金をお客様に返金するものとします。前述の定めにもかかわらず、ベリタスは侵害が、(1) ベリタスによる以外のサービスの変更、(2) サービスと結合することがベリタスにより明示的に許諾されていない製品との、サービスの結合、使用または作動、(3) 本契約に準拠しないサービスの使用、または (4) ベリタスが権利侵害のない、修正または代替のサービスをお客様に無償で供給したか供給を申し出た後の、権利侵害のあるサービスのお客様による継続使用、に起因する場合、侵害請求に対する責任を一切負わないものとします。

本項（補償）は、第三者の知的財産権の侵害または不正利用について、お客様の唯一かつ排他的な救済手段およびベリタスの唯一かつ排他的な責任を規定するものです。

b) **お客様による補償** お客様は、(i) 「サービスの合法的使用」と題された条項のお客様による違反、(ii) サービス規定に予期されていない方法での、お客様によるサービスの無許可の使用、または (iii) お客様のコンテンツおよび/またはお客様エンティティデータに関する第三者の主張の結果こうむったあらゆる請求、訴訟、損失および費用につき、ベリタスの要請に基づいてベリタスを防御、免責し、ベリタスに損害を与えないことに同意するものとします。

第 11 条 秘密保持

a) 「**秘密情報**」とは、両当事者間で交換される非公開の情報であって、**(1)** 開示当事者（「**開示者**」）による開示の時点で秘密であると特定された情報、または **(2)** 合理的な人であれば、他方当事者（「**受領者**」）が秘密として扱うべきであると判断される状況で開示された情報をいいます。受領者は、開示者から受領した秘密情報を、本契約で企画された活動を遂行するためにのみ使用できます。適用される秘密情報の開示日から 5 年間、受領者は秘密情報をいかなる第三者にも開示しないものとします。ただし、ベリタスは、お客様コンテンツがサービスにおいて取り扱われている限りは、そのようなお客様コンテンツの秘密性を保護するものとします。受領者は、無許可の使用、流布または公開を防止するために、受領者自身の類似の秘密情報を保護するために払うのと同程度の注意（ただし、合理的な程度を下回らないこと）を払って、秘密情報を保護するものとします。受領者は、本契約の目的を達成するために知る必要があり、少なくとも本契約と同程度に開示者の権利を保護する秘密保持契約に署名または記名押印をした、自身の関連会社、代理人および下請け業者に対しては、秘密情報を開示することができます。

b) 本規定は、秘密情報が (i) 公知であるか、本契約の違反によらずに公知となった場合、(ii) 開示者から受領する前に受領者が所有しており、秘密保持義務の対象とならない場合、(iii) 秘密保持義務を負わずに受領者が正当に受領した場合、(iv) 秘密保持義務を課すことなく、開示者が第三者に一般的に開示する場合、または (v) 秘密情報を利用することなく受領者が独自に開発した場合には、受領者に何ら義務を課すものではありません。受領者は、法または裁判所命令が要求する開示者の秘密情報を開示することがで

きますが、ただし、(1) 受領者は当該開示要求について開示者に速やかに書面で通知し、かつ、(2) 要求される範囲でのみ秘密情報を開示するものとします。開示者から請求された場合、または本契約が終了した場合、受領者はすべての秘密情報およびその一切のコピー、覚え書き、要約または抜粋を返却するか、これらを破棄したことを証明するものとします。

c) 各当事者は自己の秘密情報に対するすべての権利、所有権および利益を維持します。両当事者は、受領者による秘密保持義務違反は開示者に対して法に基づく救済では不十分な回復不能な損害を与える可能性があることを了解するものとします。したがって、法に基づく一切の救済に加えて、本項の規定のいずれかまたは全部について違反のおそれがあるか実際に違反があった場合、開示者はすべての法的手続において差止命令またはその他の衡平法上の救済を求める権利を有するものとします。

第 12 条 お客様コンテンツおよびお客様エンティティデータの使用および保護

a) ベリタスは、お客様コンテンツの種類、内容および書式に対する管理権を持たないデータ処理業者として機能します。お客様は、データ管理者として、(i) 当該情報の処理およびベリタスへの開示が適用法に準拠することを保証すること、(ii) ユーザーの情報が米国またはユーザーの居住地域（欧州経済地域を含みます）よりも法によるデータ保護が薄い可能性があるその他の国でベリタスにより処理されることをユーザーに告知すること、(iii) お客様コンテンツが如何に利用されるかをユーザーに告知し、お客様がかかる移転および使用に必要なあらゆる適切な同意をしていることを保証すること、(iv) サービスの対象となるシステムを通して移転される通信がサービスの目的のために傍受または監視される場合があることを関連するユーザーに告知すること、および (v) お客様コンテンツの性質に鑑みてセキュリティ基準が適切であるとお客様自身が納得することにつき、責任を負うものとします。

b) サービスを提供する通常の過程において、ベリタスは、機械で読み込む電子的な方法を除き、お客様コンテンツへのアクセスまたはその使用を要求しません。ベリタス、その関連会社、代理人または下請け業者は、サービスを適正に機能させるために、またはサービス規定に別段に記載されるとおり、必要であればお客様コンテンツにアクセスするか、これを使用することができます。ベリタスお客様コンテンツにアクセスする限られた状況において、ベリタスはおお客様の指示に従ってお客様コンテンツを処理するものとなりますが、かかる指示が本契約の条件に準拠していることを条件とします。ベリタスは、法または裁判所命令により要求されるお客様コンテンツにアクセスし、これを使用または開示できるものとします。お客様が保護命令その他の適切な救済を求めることができるよう、ベリタスは法律上求められた開示についてお客様に妥当な通知をするものとします（ベリタスが上記の規定を順守すると裁判所命令その他の法的要請に違反することになる程度を除きます）。お客様とベリタスとの間においては、常に、お客様コンテンツはお客様の所有物であり続けます。

c) お客様エンティティデータを提供することにより、お客様は、お客様エンティティデータ（そこに含まれる個人情報を含みます）が、サービスの提供、サービスについての統計的情報の生成および社内的な研究開発を目的として、また、その他サービス規定に別途記載されるとおり、ベリタス、その関連会社、代理人および下請け業者により世界規模で処理されアクセス可能となることを了解するものとします。お客様エンティティデータが処理されアクセスされる国々は、お客様またはそのユーザーが居住する国よりも法的なデータ保護が薄い可能性のある国を含みます。ベリタスは、法により要求もしくは許容されている場合または召喚状もしくはその他の法手続きによる場合、収集した個人情報を開示することがあります。お客様は、ご自身のため、およびその連絡担当者（当該連絡担当者の詳細がお客様エンティティデータの一部として提供されています）の代理人として、お客様およびアカウント管理にとって有益であるかもしれないベリタスの製品やサービスをお客様にお知らせするために、ベリタスが個人情報を使用することに対しても同意するものとします。本契約の下でベリタスに提供される個人データに対するお客様の処理に、一般データ保護規則（EU）2016/679、または欧州経済地域および/またはスイスにおける個人データおよびプライバシーの処理に関するその他該当する法律が適用される場合、ベリタスはその個人データを <https://www.veritas.com/ja/jp/privacy> に示すデータ処理に関する利用規約に従って処理するものとします。プライバシーに関する事項についての質問および要請は、Veritas Technologies LLC Privacy Program Office（住所は [veritas.com](https://www.veritas.com) にて公表されているベリタスのグローバル本社所在地となります）、電子メール: privacy@veritas.com までご連絡くだ

さい。個人の方はベリタスに書面で通知することにより、随時、ダイレクトマーケティングをオプトアウトする選択ができることを、ベリタスは了解いたします。

d) ベリタスは、(i) ベリタスネットワークの安全と統一性を保護すること、ならびに (ii) お客様コンテンツおよびお客様エンティティデータの不測、無許可または違法のアクセス、使用、変更、開示、損失、破壊または損傷を防止することを目的とした、ベリタスネットワークの管理上、技術上および物理的な予防手段を保持するものとします（「**セキュリティ基準**」）。「**ベリタスネットワーク**」とは、ベリタスの合理的管理下においてサービスの提供のために使用されている、お客様コンテンツのホストおよびお客様エンティティデータの保存にかかわるベリタスのデータセンター施設、サーバーおよびネットワーク設備/ソフトウェアをいいます。セキュリティ基準は、サービスと同様のホスト型サービスに対して IT 業界で一般的に容認されるセキュリティ基準と実質的に同等のものとします。本契約の期間中、ベリタスはセキュリティ基準に準拠します。

第 13 条 責任の制限

a) 次の各事項は、そのいずれも本契約の規定により排除または制限されません。(i) ベリタスの過失による死亡または人身傷害に対するベリタスの責任、(ii) ベリタスによる欺瞞的な契約締結前の不実表示でお客様がそれに依拠したことが証明できるもの、または、(iii) 法律により排除出来ないその他一切の責任。第 10(a) 条（「ベリタスによる補償」）に基づき終局的に判断が下されたベリタスの損害賠償支払義務に対しては、第 13(b) 条の規定に服することを条件として、責任制限の規定は適用されません。

b) ベリタスまたはその供給業者は次の事項のいずれについても、お客様またはその他の者に対して、契約上、不法行為上その他の一切の責任を負わないものとします。(I) 代替・交換の製品・サービスの調達の費用、利益の逸失、使用機会の逸失、データの消失もしくは破損、事業の中断、製造機会の逸失、収益の逸失、契約機会の逸失、営業権の棄損もしくは予定した貯蓄機会の逸失、または経営者および職員の時間の浪費。(II) 全ての種類の付随的、派生的、特別的または間接的な損害、損失、支出または費用。これら (I) および (II) における免責については、発生の可能性が通知されていた場合を含み、かつ、本契約、サービスの利用またはベリタスによる本契約もしくは本契約に関連する義務に係る履行の瑕疵、不履行もしくは履行の遅滞を直接または間接の原因とする場合を全て含みます。本契約に基づいてベリタスまたはそのサプライヤが負う責任の総額は、請求の法的根拠の如何を問わず当該責任が起因することとなったサービスについてお客様が支払った料金を超えないものとします。ただし、第 13(a) 条に規定された場合を除き、かつ、お客様による未払いで期限の到来したサービス料金の支払義務を除きます。

第 14 条 米国政府の商用使用許諾権 本条は米国政府機関にのみ適用します。サービスおよびそれに関する有効化ソフトウェアは FAR 12.212 に定義する商用コンピュータソフトウェアとみなします。米国政府がサービスおよびそれに関する有効化ソフトウェアの使用、修正、複製、公表、実行、表示または開示を行う場合は、必ず本契約の条件に従って行うものとします。ただし、次の各号を全て充足する場合はその限りではありません。(a) ベリタスと米国政府とが合意した追補書類により変更を行うこと。(b) 本契約の規定のうち連邦法に反するものを全て除外するが当該除外によりその他の規定の有効性および執行可能性に影響を与えないこと。

第 15 条 雑則 (a) ベリタスは、サービスの履行を第三者に下請契約する権利を有します。ただし、ベリタスは、本契約およびサービスオーダーに基づく契約上の義務については継続して責任を負うものとします。**(b)** 違反や解除等の通知はすべて書面で行い、受領当事者の現在の業務上の連絡担当者宛てとし（知っている場合は、受領当事者の法務担当/法務部を cc に指定）、本契約に記載された受領当事者の住所、またはいずれかの当事者が書面で更新した住所に送付するものとします。通知は受領をもって有効となり、(i) 宅配便業者により直接交付された場合は、交付されたとき、(ii) 第 1 種郵便またはこれに相当する現地の郵便で郵送された場合は、適切な住所に宛てて投函されてから 5 営業日後に受領されたものとみなされます。**(c)** お客様は、契約、法その他の作用によるか否かにかかわらず、ベリタスの書面による事前の同意を得ずに、本項または本契約に基づいて付与された権利の一部または全部を譲渡してはならないものとします。かかる同意は、不合理に留保または遅延されないものとします。**(d)** 各当事者は、予見できない状況または当該当事者の合理的制御のおよばない理由（戦争、ストライキ、暴動、犯罪、自然災害、原料の不足を含みますが、これらに限定されません）により義務またはサービスの全部または一部の履行を妨げられている期間および程度において、支払義務を除く履行義務を

免除されます。(e) 本契約は、次の法に準拠し解釈されるものとし、お客様の所在地が日本である場合は日本法、お客様の所在地が北米または中南米である場合は米国カリフォルニア州法、お客様の所在地が欧州、中東またはアフリカである場合はイングランドおよびウェールズ法、お客様の所在地がアジア太平洋地域（日本を除く）である場合はシンガポール法。かかる法の適用は、国際物品売買契約に関する国際連合条約およびその修正条項ならびに抵触法の原則の適用を除外します。(f) 本契約のいずれかの条項の一部または全部が違法または強制不能と判断された場合、当該条項は許容される最大限度で実施され、このほかの条項の合法性および強制可能性は完全に効力を維持するものとし、本契約の違反または不履行に対する権利放棄は、その後の違反または不履行に対するその他の権利の放棄を構成するものではありません。本契約の当事者以外のいかなる者も、本契約で明示的に規定される場合を除き、本契約の条件を強制する権利を有しません。(g) お客様は、サービスおよび関連するダウンロードまたは技術（以下、「**規制対象技術**」といいます）が、適用される輸出規制および貿易制裁法、規則、規定および許可の対象となる場合があることを了解し、これに同意するものとし、また、お客様はここに、ベリタスが <https://www.veritas.com/ja/jp/legal/legal-notice> またはその後継ウェブサイトに公表した情報について告知され、これを順守するとともに、関連するサービス規定に明記された個々のサービスに対して適用される場合がある更なる輸出規制を順守することを了解し、これに同意するものとし、(h) 本契約締結後の本契約の条件に対する変更はすべて両当事者の授権代表者が適宜署名または記名押印をした書面でおこなうものとし、それ以外は無効とします。サービスオーダーの条件と合わせて、本契約の条項は本契約の主題に関する両当事者間における完全かつ排他的な合意であり、かかる主題に関する両当事者間の過去または現在の口頭または書面による一切の合意、提案、約束、表明その他の連絡に優先するものとし、お客様が発行する発注書、注文書、承諾書または確認書その他の文書に本契約に矛盾するか追加的な条件がある場合、たとえ当該文書が署名または記名押印の上返信されたとしても、本契約が優先します。サービスオーダーの条件、ベリタスホスト型サービス規定および本サービス利用規約は、これらの文書間で矛盾が生じた場合、この優先順位で適用されます。本契約は、複数の副本をもって締結することができ、これらの副本は全体として両当事者間の単一の合意を構成するものとし、本契約の署名または記名押印者は、各々の会社を代表して本契約に署名または記名押印することを適正に授権されていることを表明するものとし、